

日立市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

日立市議会委員会条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものとする。

令和7年3月25日提出

日立市議会議会運営委員会
委員長 飛田謙一

(提案説明)

市長事務部局の機構改革に伴い、常任委員会の所管を整理するほか、大規模な災害の発生時等において、オンラインによる方法で委員会を開会することを可能とするため、本条例を制定するものであります。

日立市議会委員会条例の一部を改正する条例

日立市議会委員会条例（昭和31年条例第17号）の一部を次のように改正する。

第2条第2項中

「(3) 財政部に関する事項

(4) 産業経済部に関する事項」
を

「(3) 産業経済部に関する事項

(4) 共創プロジェクト推進本部に関する事項」
に、

「生活環境部」を「市民生活環境部」に改める。

第15条の次に次の1条を加える。

（委員会の開会方法の特例）

第15条の2 委員長は、委員について、次に掲げる場合に該当すると認めるときは、映像と音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話をすることができる方法（以下「オンラインによる方法」という。）によって、委員会を開会することができる。ただし、第19条第1項の秘密会は、この限りでない。

(1) 大規模な災害の発生、感染症のまん延その他の委員個人の責に帰することができない事由により委員会を招集しようとする場所に参集することが困難である場合

(2) 出産その他のやむを得ない事由により委員会を招集しようとする場所に参集することが困難である場合

2 前項の規定により委員会が開会される場合において、オンラインによる方法で出席を希望する委員は、あらかじめ委員長の許可を得なけ

ればならない。

3 第1項の規定により開会された委員会に、オンラインによる方法で出席する委員は、この条例の規定の適用については、当該委員会に出席しているものとみなす。

4 オンラインによる方法での委員会の開会方法その他必要な事項は、議長が別に定める。

第20条に次の1項を加える。

2 前項の規定により出席を求められた者がオンラインによる方法で説明するときは、議長を経て、委員会にその旨を申し出なければならない。

第24条に次の1項を加える。

3 公述人は、オンラインによる方法により公聴会で意見を述べることができる。

第28条中第3項を第4項とし、第2項の次に次の1項を加える。

3 参考人は、オンラインによる方法により委員会で意見を述べることができる。

附 則

この条例は、令和7年4月1日から施行する。